



小国中だより

小国町立小国中学校
令和3年2月9日
文責 八木幸夫

小国町通学路安全推進会議

多くの皆様の努力に感謝

小国町通学路安全推進会議出席者

国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所

米沢国道維持出張所 専門官 本間 司さん

山形県置賜総合支庁建設部西置賜道路計画課

都市整備主査 安部吉広さん

山形県置賜総合支庁建設部小国分所

所長 渡部高久さん

小国警察署地域交通課交通主任 大江知生さん

小国地区交通安全協会 会長 小山和憲さん

小国町交通安全母の会 会長 飯澤美恵子さん

小国町交通指導員会 指導員 本木勇二さん

小国町教育委員会教育長 遠藤啓司さん

小国町地域整備課 課長 佐藤友春さん

小国町町民税務課主事 佐藤 甫さん

小国町交通安全専門指導員 佐藤 郁さん

小国町教育委員会教育振興課長 井上伊勢男さん

小国町教育委員会教育振興室長 後藤園恵さん

小国町教育委員会学校教育専門員 川村 誠さん

小国町教育委員会学校教育担当主査

加藤智香子さん

小国町教育委員会主任 佐藤正樹さん

小国町教育委員会主事 齋藤達哉さん

小国中学校 PTA 副会長 穴沢洋一さん

2月5日（金）、小国町の児童・生徒の登下校時の安全確保のための通学路の安全対策について話合う小国町通学路安全推進会議が開催されました。道路の保全、除雪などに関わる国、県、町の担当者の方々や小国警察署、町教育委員会の皆さん等、多くの皆さんが集まり、通学路の安全確保についての情報共有、意見交換、町内各校における安全指導の状況確認などが行われました。その後、町中心部での実地安全点検が行われました。

会議に参加して感じたことは、実に多くの組織や担当者が、子ども達の安全確保に関わり、その立場、立場において様々な努力をしてくださっているということです。取り組む業務内容は違っていても、小国町の子ども達の安全、小国町民の安全確保に真剣に努力されている方が多くいるということです。あらためて、その努力に対して感謝するとともに、敬意を表したいと思います。

本校では折にふれて、命の大切さについて触れ、交通安全について指

導してきました。「自分の命は自分で守る」という意識を高めるよう指導しています。小国中生には、多くの人々が自分たちの安全確保のために努力してくださっていることを知り、その努力に応えるためにも、交通安全の意識を高く持ち、決して事故にあうことのないよう努力して欲しいと思います。

今年は例年になく豪雪ですが、早朝から除雪作業にあたり、道路の安全な環境確保に力を尽くしてくださっている多くの作業員の方々がいらっしゃいます。感謝の気持ちを持ちながら、交通ルールやマナーについて、「やらなければならないことは必ずやる やってはならないことは決してしない」強い意志で行動して欲しいと思います。そして、小国中生にはそれができるはずで

町スポーツ協会表彰

今年度、スポーツの分野で活躍を認めていただいた23名が小国町スポーツ協会から表彰を受けることになりました。残念ながら、今年度は新型コロナウイルス感染防止に配慮して、表彰式が中止となりました。地区総体をはじめ多くの大会が中止となり、活躍の場が奪われてしまいましたが、制限された中で残すことができた成果を評価していただきました。日々の努力の賜物です。また、結果的に表彰には結びつかなかったけれども、共に汗を流し切磋琢磨した多くの小国中生の努力にも拍手を贈ります。

殊勲賞 陸上競技

齋藤姫奈さん 難波俐音さん 渡部綾弓さん 佐藤 有さん
佐藤ミリアさん 五十嵐琉星さん

新人賞 柔道 小池 聖 君 加藤朱華さん

新人賞 バレーボール

佐藤 鈴さん 杉山由菜さん 安部 茜さん 舟山 葵さん
山口小雪希さん 山口小夜詩さん 佐藤樹果さん 山口寧音さん

奨励賞 柔道

加藤翔太郎 君 高橋海斗 君 磯部 昂 君 伊藤琥次郎 君
大谷唯人 君

奨励賞 陸上競技

岡 結生さん 伊藤杏樹さん 佐竹 惺さん

指導者賞 陸上競技 今 琢生 教諭

新入学生説明会を行いました

2月4日（水）午後、令和3年度新入学生とその保護者の皆さんを対象に、入学説明会を行いました。3密を避けるために体育館で実施しました。寒い中ではありましたが、参加した6年生と保護者の皆さんには熱心に説明を聞いていただきました。

生徒会からは、新役員の宮地祥成君（次期生徒会長）深浦大芽君（次期副会長）、松田頼人君（次期副会長）杉山由菜さん（次期議長）、山北芽生さん（次期副議長）が参加し、学校生活についての説明を行いました。堂々と、そして明確は素晴らしい発表でした。

令和3年度の本校への入学予定者は56名です。中学校での3年間で多くの人と関わり、多くの体験を積み、多くの本を読み、自ら学ぶことを通して見方考え方を広め、自分の進路を切り開く3年間にしたいと願っています。

保護者の皆さんには、子供の成長や変化に適切に対応するために、学校と協力し子ども達を導いていただくようお願いしました。子ども達が成長し変わる時期だからこそ、私たち大人が適切に関わっていく必要があることとお話ししたところです。

